

天草から発信

新時代の農業×観光

滞在型体験で農家と地域を支える収益のカタチ



天草四郎時貞像

J A あまくさ 中田 美加

背景 天草の魅力

自然



農業



文化



農業を軸にした**新しい可能性**を!!

地域・農業が直面している課題

地域人口減少

⇒農家人口減少

20年で

地域 4万6千人(約29%)減少
農家 5千人(約50%)減少

常態化した異常気象

⇒園地被害・品質不安定

大規模災害・ゲリラ豪雨増加

物価・賃金の増加

⇒営農コスト増加

令和元年
対比で

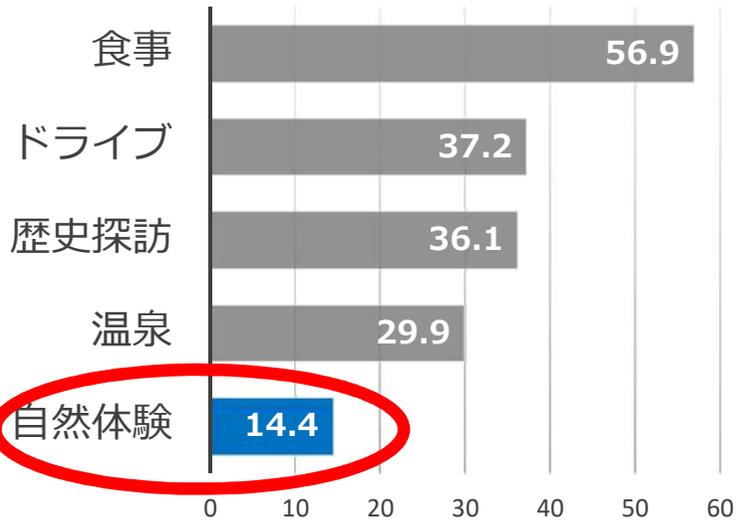
農業支出

3,210千円(約40%)増加

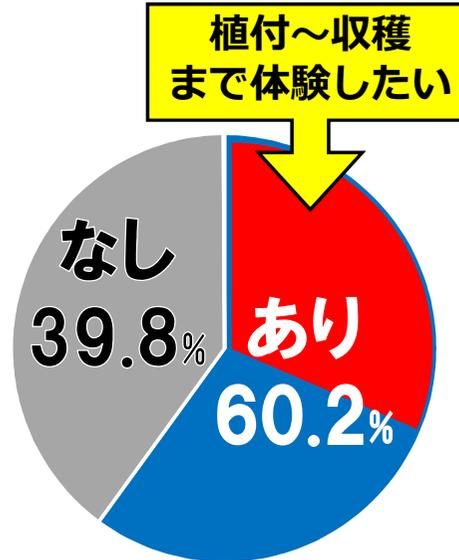
地域とJAが連携する新たな仕組みが必要

来訪者が天草へ求めているもの

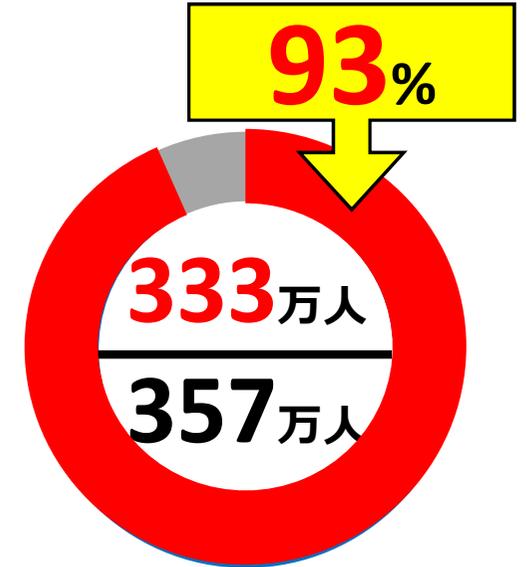
令和6年度 天草市観光調査



農林業体験へ興味の有無



来訪者のうち日帰りした人



農業

×

天草

農業体験への期待

提案概略 農業×観光の融合

滞在型リゾート農業体験

農業



イルカウォッチング



農業体験
(写真は大根収穫)



天草のグルメ

観光客

天草

通り過ぎる場所から心に残る場所へ

実行戦略① 農業体験プログラムの整備

基本計画

ターゲット設定
都市部に住むファミリー層

体制構築・マニュアル作成

農家の選定

説明会の開催

モデル農家を選定

品質保証

J Aあまくさ認定農家

J Aが品質・安全を保障

農家や利用者に**安心感**を提供

運営支援

J A職員や女性部などが運営をサポート

実行戦略② モデルプランの作成

1 日 目	イルカウォッチング
	農業体験①
2 日 目	温泉旅館
	崎津教会
	農業体験②
	ショッピング



実行戦略③収益モデル

収益モデル 月2回の受け入れ

項目	単価	金額
体験料 大人2人	4,000	8,000
体験料 子供2人	2,000	4,000
一組あたり		12,000

12,000円×8組×2回=192,000円/月
192,000円×12か月=2,304,000円/年

農家の荒利益

2,073,600円

運営資金の確保⇒持続可能な体制へ

収穫体験



運営会議



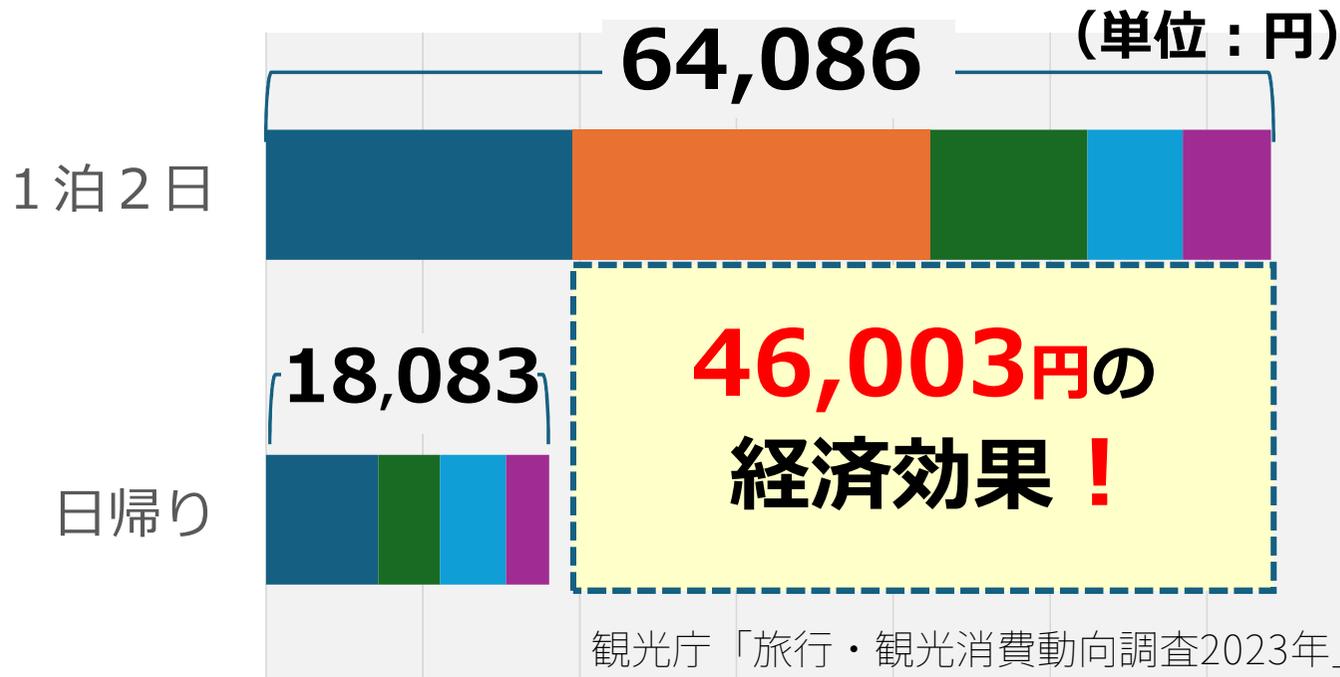
補助金の活用
(都市農村交流事業)



J A 手数料10% **230,400円**

実行戦略③収益モデル

国内旅行の一人あたりの平均費用



モデルプランを当てはめると…

1人**46,003**円

× 1組**4**人

× 1で**8**組受け入れ

× 月**2**回の実施

= 月**2,944,192**円

1年間で

35,330,304円

の**経済効果**が**期待**できる!!

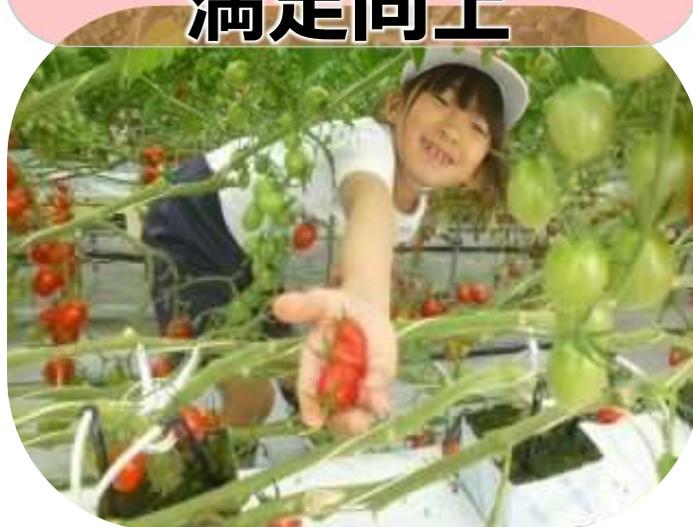
地域に貢献できる新時代の農業モデル

まとめ

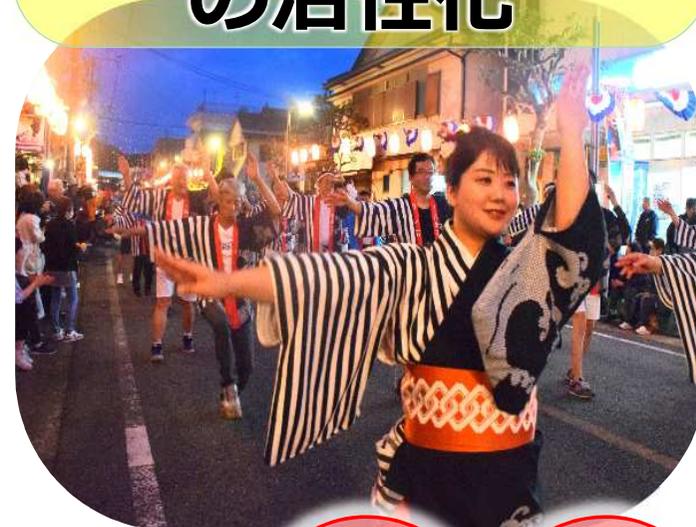
農家の
確かな収益



来訪者の
満足向上



天草地域の
活性化



通り過ぎる場所から

心に残る場所へ

